

H 2 数 学
H 81 日 本 史
H 82 世 界 史
H 83 政 治・經 濟

この冊子は、**数学**、**日本史**、**世界史** 及び **政治・経済** の問題を1冊にまとめてあります。

経営学科は数学、日本史、世界史、政治・経済のいずれかを選択

ビジネスエコノミクス学科は数学指定

数学の問題は、4ページより15ページまであります。
日本史の問題は、16ページより36ページまであります。
世界史の問題は、37ページより57ページまであります。
政治・経済の問題は、58ページより73ページまであります。

〔注 意〕

- (1) 試験開始の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。監督者から試験開始の指示があったら、初めに問題冊子のページ数を確認してください。ページの落丁・乱丁、印刷不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (2) 監督者から受験番号等記入の指示があったら、解答用紙・解答用マークシートに受験番号と氏名を記入してください。
また、解答用マークシートに受験番号をマークしてください。
- (3) 数学、日本史、世界史、政治・経済のうち、1科目だけを解答してください。
複数科目解答した場合は、採点されません。
- (4) 監督者から指示があったら、解答用紙と解答用マークシートの選択科目マーク欄に、選択した科目を必ず1つマークしてください。マークした科目だけを採点します。選択科目マーク欄にマークがされていない場合、又は、2つ以上マークした場合は採点されません。
- (5) 試験開始後、選択科目をマークする場合はマーク忘れないように十分注意し、確認してください。
- (6) 解答は、所定の解答用紙に記入したもの及び解答用マークシートにマークしたものだけが採点されます。
- (7) 解答用マークシートに記載されている解答上の注意事項を、必ず読んでから解答してください。
- (8) 問題冊子は、試験終了後、持ち帰ってください。

世 界 史

1

アメリカ大陸の先住民の歴史に関する以下の設問に答えなさい。 (25点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、アメリカ大陸先住民について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 先住民となる人々がアメリカ大陸に渡来し、定着したのは氷期の時代である。
- (b) アメリカ大陸に渡来し、定着した先住民は、今から1万年ほど前にフェゴ島に到達した。
- (c) アメリカ大陸に渡来し、定着した先住民は、モンゴロイド(黄色人種)系であったとする学説や意見がある。
- (d) 先住民は、後にヨーロッパ人からインディオ(インディアン)と呼ばれた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(2) 次の(a)～(d)に挙げた4つの項目のうち、マヤ・アステカ文明とインカ文明で用いられたものとして正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 鉄器
- (b) 青銅器
- (c) 車輪
- (d) 金・銀

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(3) 次の(a)～(d)に挙げた4つの項目のうち、アメリカ大陸原産の食物として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

(a) トウガラシ

(b) サツマイモ

(c) ジャガイモ

(d) トマト

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

(4) メキシコ湾岸地域やメキシコ高原地域におけるアメリカ大陸先住民文明の成立や、その特徴について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

1 前2000年頃には、オルメカ文明が最盛期を迎えていた。

2 オルメカ文明は、文字・絵文字を持たない社会であった。

3 メキシコ高原では、3世紀にテオティワカン文明が生まれた。

4 テオティワカン文明では、「太陽のピラミッド」が建造された。

(5) オルメカ文明において聖獣として信仰された動物の種の名称を、解答用紙の指定欄にカタカナ4文字で記入しなさい。

(6) 次の(a)～(d)に挙げた4つの項目のうち、ユカタン半島に成立したアメリカ大陸先住民文明の遺跡がある場所として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ナスカ
- (b) ガオ
- (c) チェン=イツア(チエン=イツア)
- (d) ティワナク

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(7) マヤ文明について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 マヤ文明では、石造建築からなる都市が多数建設された。
- 2 マヤ文明では、二十進法を用いた数学が発展した。
- 3 マヤ文明は、前1世紀に最盛期を迎えた。
- 4 マヤ文明では、天文観測が発達し、精密な暦法も作られた。

(8) 現在のメキシコ市の地に建設された、アステカ王国の首都の名称を、解答用紙の指定欄にカタカナで記入しなさい。

(9) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、インカ帝国について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) インカ帝国の建設が完了したのは12世紀半ばのことである。
- (b) インカ帝国の領土は、現在のベネズエラからアマゾン川河口にまで及んだ。
- (c) インカ帝国の遺跡の中には、20世紀以降に存在を確認されたものがある。
- (d) インカ帝国では、灌漑施設を用いた農業が行われていた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(10) インカ帝国の遺跡がある場所として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ポトシ
- 2 クスコ
- 3 ヒーラ
- 4 チャンチャン

(11) インカ帝国で、数量などをあらわすために用いられた伝達手段の名称を、漢字の名称2文字とカタカナの名称3文字で、双方とも、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

2

古代から 20 世紀前半までのイギリスの歴史に関する以下の設問に答えなさい。

(25 点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの記述のうち、アングロ＝サクソン人の大移動について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) アングロ＝サクソン人は、ユートランド半島や北西ドイツ地域から大ブリテン島に渡った。
- (b) アングロ＝サクソン七王国は、4 世紀から 10 世紀まで続いた。
- (c) アングロ＝サクソン人は、先住のケルト人を圧倒した。
- (d) アングロ＝サクソン七王国は、七王国のひとつであるウェセックスの王により統一された。

1 1 つ

2 2 つ

3 3 つ

4 4 つ全て

(2) ノルマン人のイングランド征服について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 11 世紀にクヌートに征服されて以降、イングランドでは、アングロ＝サクソン系の王家が復活することはなかった。
- 2 11 世紀後半、イングランドでは、ウィリアム 1 世がノルマン朝をたてた。
- 3 9 世紀末、イングランドでは、アルフレッド大王がノルマン人を撃退した。
- 4 ノルマン人は 8 世紀後半から、海賊・略奪行為を目的として、ヨーロッパ各地に遠征を行うようになった。

(3) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの十字軍のうち、ロンドンから軍が出発したものとして正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

(a) 第 1 回

(b) 第 3 回

(c) 第 4 回

(d) 第 7 回

1 1 つ

2 2 つ

3 3 つ

4 4 つ全て

(4) ワット＝タイラーの乱の思想的な指導者で、身分制度を批判した聖職者の名前を解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(5) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの記述のうち、中世のイギリスの王政について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

(a) プランタジネット朝の初代の王は、ヘンリ 2 世である。

(b) 大憲章(マグナ＝カルタ)が国王に認められたのは、1215 年である。

(c) シモン＝ド＝モンフォールが反乱を起こし、ヘンリ 3 世を破った。

(d) エドワード 1 世は、1295 年に模範議会と呼ばれる身分制議会を招集した。

1 1 つ

2 2 つ

3 3 つ

4 4 つ全て

(6) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、百年戦争後のイギリスについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ランカスター・ヨーク両家による王位継承の内乱であるバラ戦争は、半世紀以上続いた。
- (b) 1485年に即位したヘンリ7世は、ヴァロア朝を開いた。
- (c) テューダー朝がおかれていた時期に、ケルト系の隣国ウェールズは、イギリスに併合された。
- (d) ヘンリ7世は統治制度の一環として、星室庁裁判所を整備した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(7) イギリスにおける宗教改革について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ヘンリ8世のもとで、カトリック世界からの離脱と教義面の改革が完了した。
- 2 メアリ1世は、スペイン王室と組んでカトリックの復活を企てた。
- 3 1559年の統一法で、イギリス独自の教会体制が最終的に確立した。
- 4 16世紀後半にエリザベス1世のもとで、新教国としての国民意識が形成された。

(8) 15世紀末以降のイギリスの経済活動や海外進出について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 領主などが農地を農民から取り上げ、堀で囲んで牧場にする囲い込み(エンクロージャー)がすすみ、毛織物工業が国民産業となった。
- 2 18世紀には、食料増産を目的とした第二次囲い込み(エンクロージャー)が進行した。
- 3 東インド会社は、エリザベス1世退位後に設立された。
- 4 イギリスの航海者ドレークは、途中スペイン植民地を攻撃しながら、世界周航を達成した。

(9) イギリス革命(ピューリタン革命)の前史について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ジェームズ1世は、王権神授説をとなえた。
- 2 ジェームズ1世在位中に、国王の専制政治を批判した権利の請願が、議会で可決された。
- 3 1629年に議会を解散したチャールズ1世は、以後11年間議会を開かなかつた。
- 4 チャールズ1世が1640年に議会を招集したことが、イギリス革命(ピューリタン革命)の発端となった。

(10) イギリス議会政治の確立について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 17世紀後半に、今日の政党の起源となる2つの党派、トーリー党(トーリー党)とホイッグ党が誕生した。
- 2 アン女王治世中、イギリスとスコットランドが合同して大ブリテン王国となった。
- 3 18世紀前半、ドイツのハノーヴァー選帝侯がジョージ1世として、ハノーヴァー朝を始めた。
- 4 内閣が議会に対して責任を負う責任内閣制が整備され、その後にイングランド銀行が創設された。

(11) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、ヴィクトリア期のイギリスについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 保守党のグラッドストン、自由党のディズレーリによって重要な改革が推進された。
- (b) 第2回選挙法改正で、都市労働者が選挙権を獲得した。
- (c) 第3回選挙法改正で、農業労働者が選挙権を獲得した。
- (d) 第3回選挙法改正のうちに、労働組合法によって組合の法的地位が認められた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(12) 19世紀末に植民相になったジョゼフ＝チェンバレンのもと、イギリスは植民地との連携強化をはかり、その後、①→②→③の順に自治領とした。①、②、③の組合せとして正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ①オーストラリア連邦 — ②エジプト — ③南アフリカ連邦
- 2 ①南アフリカ連邦 — ②ニュージーランド — ③オーストラリア連邦
- 3 ①ニュージーランド — ②オーストラリア連邦 — ③エジプト
- 4 ①オーストラリア連邦 — ②ニュージーランド — ③南アフリカ連邦

3 宋代(10世紀～13世紀)の中国と周辺諸国の歴史に関する以下の設問に答えなさい。

(25点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、10世紀後半に建国された北宋について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 趙匡胤によって建国され、太宗によって中国主要部が統一された。
- (b) 黄河と大運河の合流地点に位置する臨安に都がおかれた。
- (c) 節度使が増員され、禁軍が縮小された。
- (d) 学識のある文人官僚によって政治を行う文治主義がとられた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(2) 宋の時代の科挙について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 官吏任用試験であり、受験資格には出身や身分の厳しい制限があった。
- 2 合格するためには、漢文と儒学に通ずることが前提とされた。
- 3 皇帝が審査する最終試験の殿試が導入された。
- 4 科挙官僚を出した家には、徭役免除などの特権が与えられた。

(3) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの記述のうち、10世紀前半に北方遊牧民族である契丹が建てた遼について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 耶律阿保機によって諸部族が統一された後、国号が遼と定められた。
- (b) 遼の官制においては、州県制に基づく北面官と部族制に基づく南面官といった区別をもうける二重統治体制がしかれた。
- (c) 遼では、ウイグル文字と漢字の影響を受けた契丹文字が作成され、自民族文化の維持がはかられた。
- (d) 遼は交易を通じて中国文化を吸収するようになり、仏教を受け入れた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの記述のうち、11世紀初めに北宋と遼が結んだ和議である澶淵の盟について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 北宋が遼に毎年絹や銀をおくることが、この和議の条件とされた。
- (b) この和議では、北宋と遼の関係は家人の礼に基づく上下関係によって定められた。
- (c) 現状の国境を維持することが、この和議の条件とされた。
- (d) この和議による両国間の平和は、100 年以上続いた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(5) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、11世紀前半にチベット系民族であるタングート人が建てた西夏(大夏)について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 李元昊によって、長江上流域に建国された。
- (b) 宋に臣下の礼をとることと引き換えに、宋から絹・銀・茶を獲得した。
- (c) 中国と西方を結ぶ通商路の要をにぎり、中継貿易でも利益を得た。
- (d) 漢字の影響を受けた西夏文字で、多くの仏典が翻訳された。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(6) 対外的な防衛費増大による国家の財政難をうけて、北宋の王安石が定めた新法の①名称、および②法の内容の組合せとして正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ①青苗法 — ②貧農への低利貸し付け
- 2 ①市易法 — ②大商人の利益独占の促進
- 3 ①募役法 — ②農村の組織化と民兵制度
- 4 ①保甲法 — ②労役奉仕の錢納化と希望者の雇用

(7) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、12世紀前半にツングース系の女真人が建てた金について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 耶律大石のもとで統一され、建国された。
- (b) 建国時は燕京に都がおかれて、のちに上京会寧府に移された。
- (c) 女真人には部族制を、漢人には州県制を用いる猛安・謀克が適用された。
- (d) 契丹文字と漢字を参考にした女真文字の大字が作成された。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(8) 金の華北侵入をうけて建てられた南宋について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 金による皇族・高官の連行を逃れた高宗によって、江南に建国された。
- 2 和平派の岳飛が、抗戦派の秦檜らをおさえて、金と和議をむすんだ。
- 3 金に臣下の礼をとり、毎年多額の銀や絹をおくった。
- 4 金との国境を淮河とした。

(9) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、宋代の中国における社会・経済について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 定期市場である草市が、城外や農村にたった。
- (b) 交通の要地に鎮とよばれる商業の中心地がうまれた。
- (c) 紙幣としてはじまった交子・会子が、手形として使われるようになった。
- (d) 喫茶の風習が宋の周辺世界にひろまり、茶が重要な輸出品となった。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(10) 宋代の中国にみられた商人の同業組合の名称を、解答用紙の指定欄に漢字1文字で記入しなさい。

(11) 宋代に海上貿易を管理する市舶司がおかれた都市として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 臨安
- 2 寧波
- 3 泉州
- 4 興慶

(下書き用紙)

4

ギリシア世界の歴史に関する以下の設問に答えなさい。

(25点)

(1) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、古代地中海世界の風土について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 地中海性気候に属し、陸上交通や河川による水運に適している。
- (b) 大部分の土地は、オリーブ・ブドウなどの果樹栽培や羊の牧畜に適している。
- (c) 陸地は山がちで、大河や肥沃な大平野にはめぐまれていない。
- (d) エジプト・黒海沿岸は、穀物生産に適している。

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

(2) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、ミケーネ文明について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) クノッソス宮殿は、宗教的権威を背景に巨大な権力を握った王の住居である。
- (b) 外部勢力への警戒が薄かったので、宮殿は城壁をもたなかった。
- (c) 巨石でできた城塞王宮と、それを中心にした小王国がたてられた。
- (d) 専制的な王が、農民から農産物・家畜や鉄製の武器などを貢納として取り立てた。

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

(3) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの記述のうち、エーゲ文明とその時代について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) イギリスの考古学者エヴァンズは、クノッソス宮殿跡を発掘した。
- (b) ドイツの考古学者シュリーマンは、トロイア(トロヤ)・ミケーネ遺跡を発掘した。
- (c) イギリス人建築家のヴェントリスらは、線文字Aを解読し、ギリシア語をあらわしていることを証明した。
- (d) エーゲ文明時代のギリシア人は方言の違いから、イオニア人・アイオリス人・ドーリア人にわかれていた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) 次の(a)～(d)に挙げた 4 つの記述のうち、古代のポリスであるアテネについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 奴隸制度が発達し、奴隸が総人口の 3 分の 1 にものぼった。
- (b) 被征服民が奴隸身分となったヘイロータイ(ヘロット)が、農業に従事させられた。
- (c) ソロンが貴族と平民の調停者として改革を行った後、ドラコンによって法律が成文化された。
- (d) 民会では成年男性市民の多数決で国家の政策を決定し、一般市民から抽選された任期 1 年の役人が行政を担当した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(5) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、古代のポリスであるスパルタについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 1万人たらずのスパルタ市民が、はるかに多数のドーリア系の被征服民を奴隸身分とした。
- (b) スパルタ市民は、貴金属貨幣の使用を禁止したり、持ち分地を公平に分配したりして、市民団内部の平等を徹底した。
- (c) スパルタは、ペルシアの侵攻にそなえてデロス同盟を結び、その盟主となった。
- (d) スパルタは、ペロポネソス戦争で、ペルシアと結んでアテネを破った。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(6) 古代ギリシアの悲劇『メディア』の作者の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(7) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、古代のマケドニア君主とその領土について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) マケドニアはフィリッポス2世の時代に軍事力を強め、カイロネイアの戦いでテーベとアテネの連合軍を破った。
- (b) アレクサンドロス大王は、スパルタを除く全ギリシアのポリスをコリントス同盟(ヘラス同盟)に集めた。
- (c) 東方遠征を指揮したアレクサンドロス大王は、イッソスの戦いでペルシアを滅ぼした。
- (d) エジプトに建設されたアレクサンドリアは、後に経済・文化の中心として栄えた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(8) アレクサンドロス大王の急死後、ディアドコイと呼ばれる部下の将軍たちの争いで成立した諸国のうち、紀元前30年まで存続した国家の名称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(9) 次の(a)～(d)に挙げた4つの記述のうち、ビザンツ帝国について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ビザンツ皇帝はカトリック教会を支配する立場にあり、政治と宗教両面における最高の権力者であった。
- (b) ユスティニアヌス大帝はヴァンダル王国や西ゴート王国を滅ぼして、一時的に地中海帝国を復興した。
- (c) 第4回十字軍が首都を奪ってラテン帝国をたてるなど国内は混乱し、ついにオスマン帝国に滅ぼされた。
- (d) 7世紀以降、異民族侵入に対処するためプロノイア制がしかれたが、11世紀末以降、中央集権を維持するため軍管区制がもちいられた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(10) 次の(a)～(d)に挙げた4つの建物のうち、ドームとモザイク画を特色とするビザンツ様式を代表する教会建築として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ケルン大聖堂(ケルン)
- (b) ハギア＝ソフィア聖堂(イスタンブール)
- (c) アミアン大聖堂(アミアン)
- (d) サン＝ヴィターレ聖堂(ラヴェンナ)

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て